

1Q決算後の株価の推移について

当社の第一四半期決算発表後の株価の推移について一言コメント申し上げます。

当社の事業は順調に推移しており、第1四半期におきましても開示しております通り順調でございます。また加えまして今後大きく伸長していくであろう新しい取り組みにつきましても複数を同時に進めております。しかしながら、市況の要因もあろうかと存じますが、当社の株価推移について、株主の皆様におかれましては、多くのお問い合わせのメールやお電話を頂戴しております。一方で多くの励ましのメールや電話も同数程度、多数頂戴しております。

改めて申し上げますが、当社の事業・サービスは底堅く、かつ新しい取り組みにつきましても必ず大きな実りとなるように進めており、これらは時代の大きな要請でもあるとも考えております。株価は市場の判断に委ねるとはいえ、当社といたしましても忸怩たる思いがあり、代表である私自身も、この局面におきましては、再度一からの気持ちで、あらためて株主の皆様のご期待に応えるべく、一切揺らぐことなく事業に取り組んでまいります。それが小さいながらも上場している企業の経営者としてなすべきことだと考えております。また開示すべき事項は迅速かつ適切に開示してまいります。

今後とも引き続きよろしく願いいたします。

JIG-SAW 株式会社 代表取締役 山川真考

■JIG-SAW 株式会社

<https://www.jig-saw.com/>

本社：東京都千代田区 代表取締役：山川真考

JIG-SAW 株式会社は人工知能制御による IoT データコントロール及びロボット型ソフトウェアモジュール群による全自動 IoT プラットフォーム及び分散型 E2E データコントロールアーキテクチャー(分散レジャー)及び MEC (Mobile Edge Computing) 基盤提供、次世代リアルタイム OS・最先端各種チップモジュール群及び通信制御技術の研究開発等を軸に、ビジネスシステムの最適制御・運用技術「オペレーションテクノロジー(OT)」をベースにした全産業の自動化・分散化・シェアリング化を加速させる次世代の A&A ロボットテクノロジーカンパニー。OS 技術及びグループ会社の Mobicomm 社による組み込み技術及び専用ソフトウェアのバランスチューニングによる分散型エッジ超並列高速処理技術、超高速通信技術、ゼロ消費電力通信技術及び色・信号制御技術を保有。

【本件お問い合わせ先】

JIG-SAW 株式会社 (JIG-SAW INC.)

東京本社：東京都千代田区大手町 1-9-2 18F

経営管理ユニット 広報担当

TEL:03-6262-5160